

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2003-143255(P2003-143255A)

【公開日】平成15年5月16日(2003.5.16)

【出願番号】特願2002-233164(P2002-233164)

【国際特許分類第7版】

H 04 M 1/00

H 04 Q 7/38

【F I】

H 04 M 1/00 K

H 04 B 7/26 109 L

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月9日(2005.8.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 携帯電話の音響アラームを自動的に無効にする方法であって、前記携帯電話が非音響制御信号を受け取ったかどうかを判定するステップと、前記非音響モードまたは制御信号を受け取ると、前記音響アラームを自動的に無効にするステップと、前記非音響制御信号を受け取ると、ユーザに着信を通知する非音響アラームを自動的に有効にするステップと、を含む方法。

【請求項2】 前記携帯電話が前記非音響制御信号を受け取っている間は前記音響アラームを無効にするステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】 前記携帯電話が、前記非音響制御信号を受け取るのを止めると、自動的に、前記音響アラームを復活させ、前記非音響アラームを無効にするステップをさらに含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】 前記音響アラームを一定の予め決められた期間だけ無効にするステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】 前記一定の予め決められた期間が経過した後で、自動的に、前記音響アラームを復活させ、前記非音響アラームを無効にするステップをさらに含む、請求項4に記載の方法。

【請求項6】 前記非音響制御信号を受け取ると、前記ユーザに着信を通知する点滅光を活動化するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項7】 前記非音響制御信号を受け取ると、前記ユーザに着信を通知する振動ユニットを活動化するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項8】 前記非音響制御信号をオーバーライドするステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項9】 前記非音響制御信号を無指向性RF信号として同報通信するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項10】 前記非音響制御信号を指向性RF信号として送信するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項11】 携帯電話の音響アラームを自動的に無効にする装置であって、

非音響モード信号を受信する受信器と、

前記受信器に結合され、ユーザに着信を通知する可聴音を発生するスピーカと、

前記スピーカに結合され、前記非音響モード信号を受信すると前記音響アラームを自動的に無効にし、前記非音響モード信号を受信すると、ユーザに着信を通知する非音響アラームを自動的に有効にするプロセッサと、

を備えている装置。

【請求項12】前記プロセッサは、前記携帯電話が前記非音響モード信号を受け取っている間は、前記音響アラームを無効にする、請求項11に記載の装置。

【請求項13】前記携帯電話が前記非音響モード信号を受信するのを止めると、前記プロセッサは、自動的に、前記音響アラームを復活させ、前記非音響アラームを無効にする、請求項12に記載の装置。

【請求項14】前記プロセッサは、一定の予め決められた期間、前記音響アラームを無効にする、請求項11に記載の装置。

【請求項15】前記一定の予め決められた期間が経過した後で、前記プロセッサは、自動的に、前記音響アラームを復活させ、前記非音響アラームを無効にする、請求項14に記載の装置。

【請求項16】前記非音響モード信号を受け取ると、前記プロセッサは、前記ユーザに着信を通知する点滅光を活動化する、請求項11に記載の装置。

【請求項17】前記非音響モード信号を受け取ると、前記プロセッサは、前記ユーザに前記着信を通知する振動ユニットを活動化する、請求項11に記載の装置。

【請求項18】前記非音響モード信号をオーバーライドするオーバーライド・スイッチをさらに備えている、請求項11に記載の装置。

【請求項19】無指向性非音響モード信号を同報通信するRF送信器をさらに備えている、請求項10に記載の装置。

【請求項20】指向性非音響モード信号を同報通信するRF送信器をさらに備えている、請求項10に記載の装置。

【請求項21】ページヤの音響アラームを自動的に無効にする方法であって、

前記ページヤが非音響モード信号を受け取ったかどうかを判定するステップと、

前記非音響モード信号を受け取ると、前記音響アラームを自動的に無効にするステップと、

前記非音響モード信号を受け取ると、ユーザに着信を通知する非音響アラームを自動的に有効にするステップと、

を含む方法。

【請求項22】ページヤの音響アラームを自動的に無効にする装置であって、非音響モード信号を受信する受信器と、

前記受信器に結合され、ユーザに着信を通知する可聴音を発生するスピーカと、

前記スピーカに結合され、前記非音響モードまたは制御信号を受信すると、前記音響アラームを自動的に無効にし、前記非音響モード信号を受信すると、ユーザに着信を通知する非音響アラームを自動的に有効にするプロセッサと、

を備えている装置。